**簡易提案書**

様式2

|  |  |
| --- | --- |
| 運用会社名 |  |
| プロダクト名 |  |
| 御社名 |  |

エグゼクティブ・サマリー

1. 御社のプロダクトを当連合会が採用すべき理由をご記入ください（A4で1ページ以内）。

御社の概要（各質問A4で半ページ程度）

1. 御社の株主構成をご説明ください。第三者による株式保有がある場合は、潜在的な利益相反についてご説明ください。
2. 当プロダクトの運用チームについて、キーパーソン、キーパーソンの略歴・投資経験、組織図を含めてご説明ください。

戦略の概要（A4で半ページ程度）

1. 当プロダクトの戦略について、投資機会が存在する理由、類似戦略に対する強み・弱み、目標とするリスク・リターンを含めてご説明ください。また御社のコア戦略（またはコアプラス戦略）の定義を記載願います。

投資プロセス（A4で半ページ程度）

1. 投資プロセスについて、具体的・典型的なディールソーシング、投資に関する意思決定プロセスを含めてご説明ください。

過去の運用実績

1. 当該プロダクトのトラックレコード（グロス、年率、年度ベース）を以下にご記入ください。トラックレコードがない年は空欄としてください。年央運用開始の年はその旨注記してください。



運用報酬

1. 当該プロダクトの運用報酬（投資一任報酬、運用者報酬）をご記入ください。

投資ストラクチャー

1. 当該プロダクトの投資ストラクチャー（図）をご記入ください。併せて当該プロダクトに日本籍年金基金が投資をする場合の留意点がありましたらお教えください。また日本籍年金基金が投資する場合のキャピタル/インカムゲインに係る税務上の取り扱いをお教えください。

コンプライアンス

1. 過去5年において生じたコンプライアンス/リーガル面での問題がありましたらご記入ください。また併せて、解決策や再発防止策についてご教示ください。

ESG

1. ESGへの取り組み状況（国連PRI署名、スチュワードシップコード受け入れ等）についてご記入ください。またその他特記事項（ガバナンス強化、働き方改革への取り組み等）がありましたらご記入ください。

以上